令和６年度依存症治療拠点機関主催研修会

開催要領

１　本研修会について

　当センターは、埼玉県依存症治療拠点機関（平成30年4月から）及び、さいたま市依存症治療拠点機関（平成30年12月から）としての指定を受け、その責務のひとつとして「アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル障害等」に関する研修会を開催しています。

２　日　　時　令和６年１１月１６日（土）

　　　　　　　１０時～１６時００分 （Zoom接続開始 ９時４５分～）

３　実施方法　Zoomによるオンライン研修

　　　　　　　オンデマンドで１１月２５日（月）～１２月２２日（日）の間、配信する。

４　内容・講師等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | テーマ (内容） | 講 師 |
| 10:00～ | 開会あいさつ | 埼玉県立精神医療センター第２精神科科長医師　合川　勇三　 |
| 10:05～11:05 | 【講義】依存症総論～アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル障害の基本的な理解と支援～ | 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター医師　湯本　洋介 |
| 11:10～12:30 | 【講義】専門医でなくても介入できる依存問題　～減酒外来の取り組みから～ |
| 12:30～13:30 | 休憩 |
| 13:30～14:00 | 【講義】やめさせようとしない依存症支援 | 埼玉県立精神医療センター副病院長・外来統括部長医師　成瀬　暢也 |
| 14:05～14:50 | 【体験談】依存問題からの回復の話 | さいたまマック　矢川　太志埼玉ダルク　　　辻本　俊之K-GAP　　　　　野澤　賢一 |
| 15:00～15:45 | 【座談会】依存症支援に大切なこと | 司会：成瀬　暢也湯本　洋介　矢川　太志辻本　俊之　野澤　賢一上村　美幸（MHSW） |
| 15:45～15:55 | 質疑応答 |
| 15:55～16:00 | 閉会あいさつ | 合川　勇三 |

５　対　象

　 　県内の医療機関（一般科、精神科）、保健所、訪問看護ステーション、依存症リハビリ施

設等において、依存症等の診療や相談支援に関わる方。

６　定　員　３００名

７　参加費　無料



８　申込み方法

　　申し込みフォーム（右記QRコードか下記URL）にて、お申込み下さい。

　　※ 申込み締切日：令和６年１１月１０日（日）

<https://cloud.conference-er.com/event/c0941704122>

※ 研修会参加のために必要なZoomのミーティングIDとパスコード、講義資料を、　　研修会参加申込み時に入力されたメールアドレス宛にお送りいたします。

※ 極力、キャリアメール（docomo・au・SoftBankなど）以外のメールアドレスでの申し込みをお願いいたします。キャリアメールを利用いただいた場合、受信拒否、資料送付ができない、などの問題が起こることがあるため、ご協力お願い申し上げます。

※ メールサービスによって迷惑メールと判断される場合（特にGmailやYahoo!メールのようなフリーメールを利用されている場合）、「@formok.com」ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願い致します。

９　受講するために必要な準備等

（１）インターネット環境（必須）。

（２）Zoomをインストールした又はインストール可能なパソコン（必須）。

（３）ヘッドセット又はマイク付きイヤホン（ヘッドセット推奨・PC内蔵マイクも可）。

（４）Webカメラ又はPC内蔵カメラ（使用推奨）。

（５）Wi-Fiではなく有線をご利用ください（使用推奨）。

（６）スマートフォンでの参加も可能ですが、資料の画面共有を行うことがあるので、PC等

での参加をお勧めします。

１０　注意事項

（１）録画、写真撮影、スクリーンショットなどはご遠慮下さい。

（２）主催者（埼玉県立精神医療センター）は、オンデマンド配信のために録画・録音を致しますので予めご了承ください。

（３）通信環境などの不具合について責任は負いかねます。接続の不具合、デバイスの不良等による受講困難につきましては、各自ご対応をお願い致します。

（４）ビデオはオン、質疑以外では音声はミュートでお願いします。

（５）Zoomの登録名は、研修申し込み時の氏名をご登録ください。

１１　問い合わせ先

　　　地方独立行政法人　埼玉県立病院機構

　　　埼玉県立精神医療センター　療養援助部：小川・宇田・保坂・上村

　　　電　話：048-723-1111（内線738）

　　　Eメール：n231111a5@saitama-pho.jp